

# 全国バイオディーゼル燃料利用推進協議会の概要

## 協議会の概要

【設立】平成19年3月19日

【目的】

- バイオディーゼル燃料の安全利用に向けた規格の制定、安全かつ適正利用に必要なガイドラインの作成、税制優遇など制度面での利用促進策の検討や技術研究を行う。
- バイオディーゼル燃料化事業(主に国産原料からバイオディーゼル燃料を製造し、地域において販売又は利用する事業)の円滑な普及発展を図り、もって持続可能な循環型社会の構築と地球温暖化対策に寄与することを目的とする。

【役員】会長:門川大作/京都市長 副会長:2名(青山裕史/株油藤商事、専務藤井絢子/菜の花プロジェクトネットワーク代表)  
幹事:8名 監事:2名

【会員】合計 113名(2020年3月現在)

名誉会員、個人会員、団体・法人、NPO法人・任意団体、地方公共団体

【事務局】一般社団法人日本有機資源協会

### 《幹事会》

- ◎ 門川大作 京都市長
- ◎ 藤井絢子 菜の花プロジェクトネットワーク
- ◎ 青山裕史 (株)油藤商事
- 風間志信 日本生活協同組合連合会
- 伊藤 剛 労協センター事業団
- 高木則行 (株)丸三商事
- 爲廣正彦 (株)エコERC
- 千田信良 (有)千田清掃
- 中野貴徳 浜田化学(株)
- 松尾春樹 (株)BDF
- 森崎育男 (一社)日本有機資源協会
- ◇ 古川宏史 愛媛県民環境部
- ◇ 岡野秀則 五色ふるさと振興公社

◎:会長・副会長 ○:幹事 ◇:監事

## 協議会の活動状況(主な専門委員会)

### 1. 企画実行委員会

- ・協議会の活性化を目指した催事等の企画と実行
- ・表彰制度の運用
- など

### 2. 用途拡大委員会

車両に限らず、用途の拡大に関して、実態調査や情報収集を行い、現状の把握・分析・検討を行う。

- ①発電用途や建設重機の可能性等
  - ②特徴的な利用状況の調査
- など

### 3. 品質確認制度運用委員会

- バイオディーゼル燃料の品質確認制度における運用と分析結果の評価を行う
    - ・事業者からの分析結果の考察
    - ・運用にかかる分析機関の選考
- など